

トマ・マチュー トークショー 『『ワニ』は どこにでもいる マンガで考える 性暴力』

実施概要 ベルギーのバンドデシネの作家トマ・マチュー氏をお招きしたトークイベント。ベルギー発・ウェブで集まった女性たちの証言から生まれたセクシャル・ハラスメントのノンフィクションマンガ『クロコダイル——ワニみたいに潜む日常のハラスメントと性差別、そしてその対処法——』。この書籍出版を記念し行われる本イベントでは、著者であるトマ・マチュー氏から作品の制作経緯や制作秘話、作品のテーマにもなっている日常の性暴力に関する話を語ってもらった。本書籍の翻訳を担当したリボアル堀井なみの氏とコザ・アリーン氏がイベントの通訳を務め、ヨーロッパと日本におけるハラスメントの共通点と違いについても語った。

[文責=ユースギョン]

基本情報

日時

2022年10月22日[土] 14:00 - 16:00

会場

京都国際マンガミュージアム
2階 ギャラリー 6

出演者

トマ・マチュー (バンドデシネ作家) /
ユースギョン (IMRC)[司会]

参加者数

約30名

主催

ベルギー王国フランス語共同体政府
国際交流振興庁(WBI) /
アンスティチュ・フランセ関西 /
京都国際マンガミュージアム /
京都精華大学国際マンガ研究センター

協力

かもがわ出版

担当

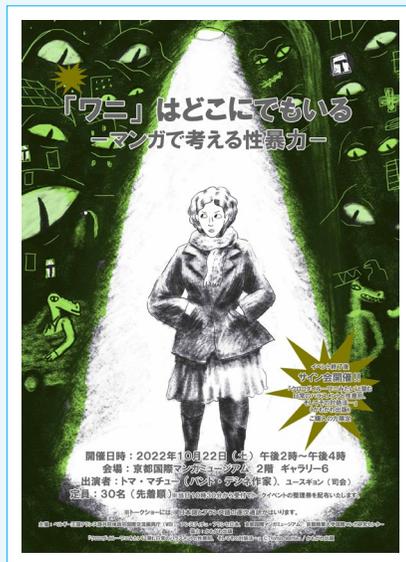
ユースギョン

イベント風景



右から、ユースギョン氏、マチュー氏、アリーン氏、リボアル堀井氏。

ポスター



ポスター。(デザイン=土岡杏子)